

稲荷山トンネル消火栓用水中ポンプ
更新委託

仕 様 書

令和8年6月

京都市建設局 土木管理部土木管理課
(担当：井戸、畑中)
(TEL：2 2 2-3 5 6 8)

1 契約期間

契約日の翌日から令和9年3月15日まで（報告書等の作成を含む）とする。

2 委託箇所

京都市伏見区深草中川原町 地内（十条換気所内 B2F ポンプ室）

3 委託内容等

- ・稲荷山トンネル消火栓用自動給水装置（以下、「補給水ポンプ」という）の絶縁抵抗の低下が確認されるため、機器更新等を行う。

（1）補給水ポンプ（水中ポンプ） 2台 《水中ポンプ部のみ更新》

【既設機器】荏原製作所製 自動給水装置 40BDRBM363.7A（製番 P07726633）
ポンプ部 40BMSP363.7A×2台（製番①T1076021 ②P07726255）

項目	摘要	数量	備考
交換部品等	水中ポンプ 荏原製作所 40BMSP363.7A 三相 3.7kw 2極 60Hz 水中ケーブル 10m、性能試験成績書	2 台	SUSチェーンは既設 再利用
	揚水配管 SUS304 40A 4m (既設配管長に合わせて加工すること)	2 本	
	継手（フランジ）SUS304 40A 10K (鋼管との接続部は絶縁ガスケット等電蝕対策を講じること)	6 個	

※機器・配管の撤去及び据付作業、配管加工作業、電気配線作業、試運転調整、消耗品等一式を含む。

※補給水ポンプの機器更新は1台ずつ行い、常時消火配管への給水を行えるようにすること。

※機器の吊上げ吊下しの際、必要に応じて仮設架台を組み立て、現場吊具は使用しないこと。

※既設揚水管はポンプ長を含むと4m以上の長さがあるため、現場で切断し、分割して引き揚げる。こと。（天井高等で配管の分割が必須）

※新設揚水管は事前に2分割して搬入すること。分割した新設揚水管はフランジにて接続し、管上端は既設フランジに接続すること。（別紙1参照）

※長尺物等の資材はマシンハッチを利用して搬入出しても良い。（別紙2参照）

マシンハッチを利用する場合、電動ホイスト等の吊上器具は受注者にて準備すること。また、事前に搬入出経路を確認しておくこと。

※完了後に報告書（作業前後や動作確認写真の貼付等により具体的な作業結果を記載する）を作成し、提出すること。

※作業は、原則平日9時から17時までの時間で行うこと。

5 提出書類

(1)受注者は契約後、すみやかに次の書類を提出すること。

- ア 契約書(写し)
- イ 業務工程表
- ウ 再委託承諾申請書(業務の一部を委任する場合)
- エ その他指示するもの

(2)受注者は所定の提出期限内に次の書類を提出すること。

- ア 打合せ記録簿(2部)(打合せ後、速やかに)
- イ 業務完了報告書(業務完了後)
- ウ 請求書(業務完了後)
- エ 報告書・作業記録写真帳(業務完了後1部提出)
- オ その他指示するもの

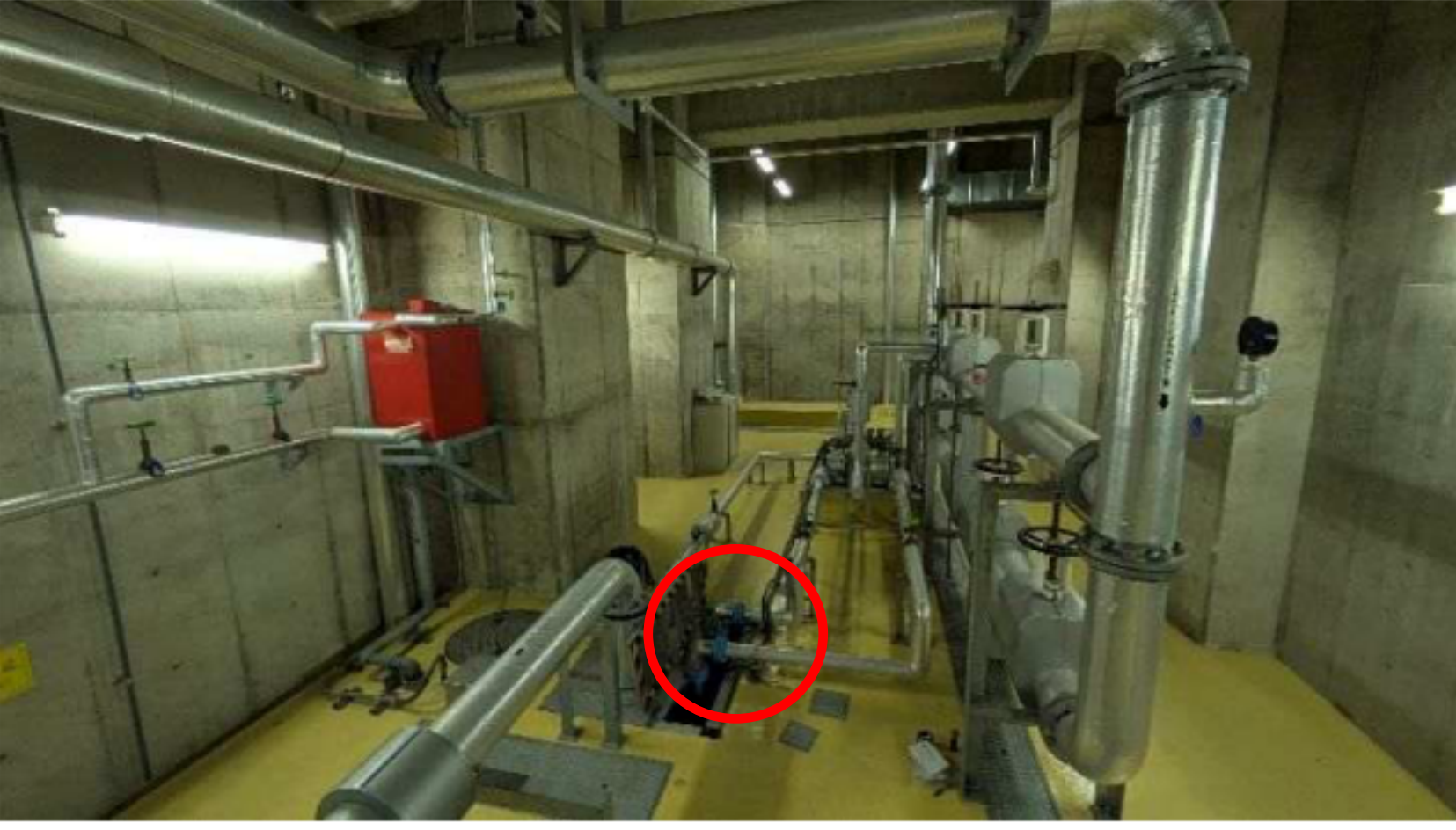
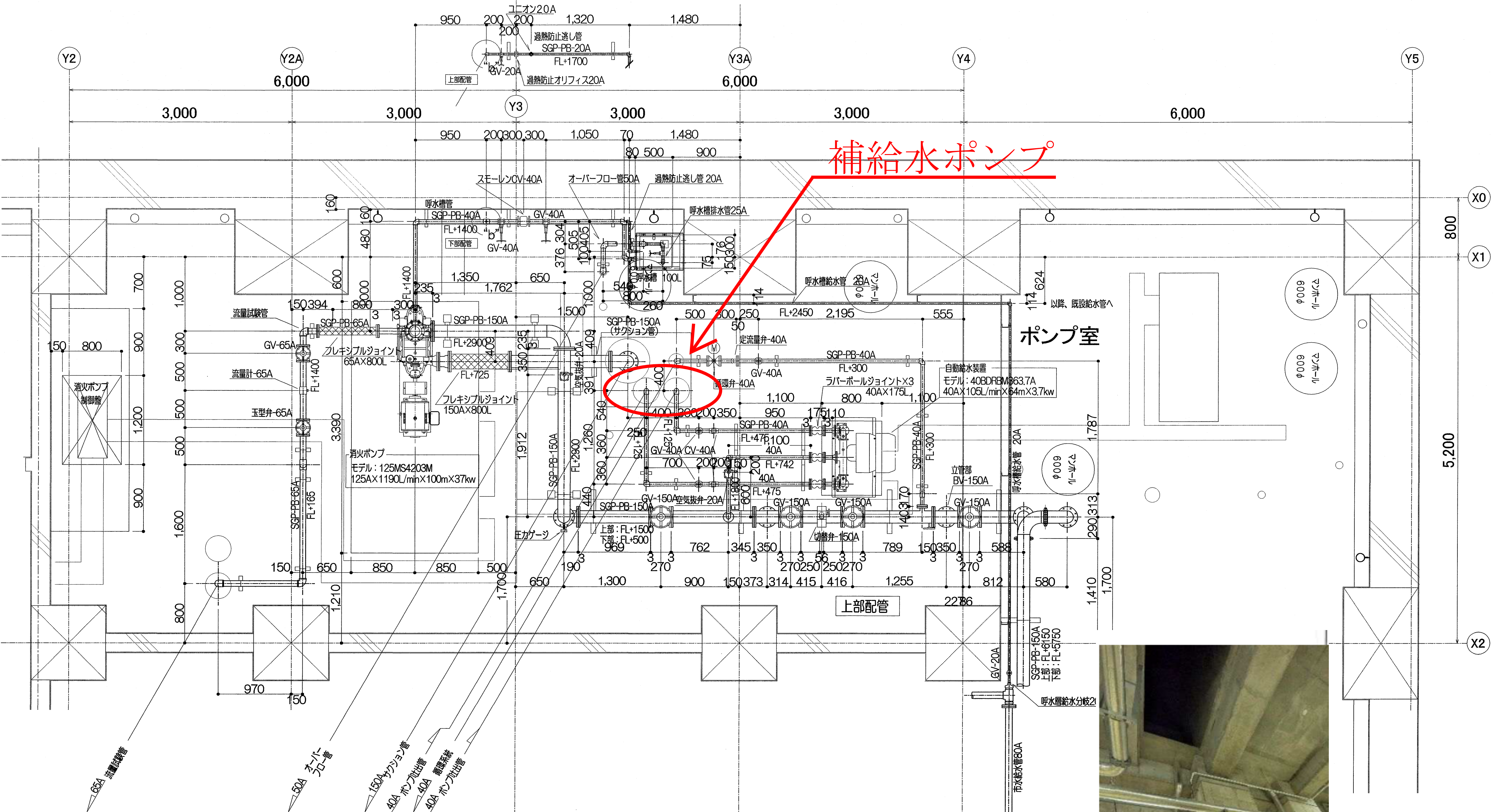
(3)写真管理については、デジタルカメラ(100 万画素以上)を使用し、機器の交換作業前後を各1枚、不具合箇所が発見された場合は各不具合箇所がわかる写真を必要枚数撮影し、A4用紙に印刷を行い提出するものとする。

6 その他

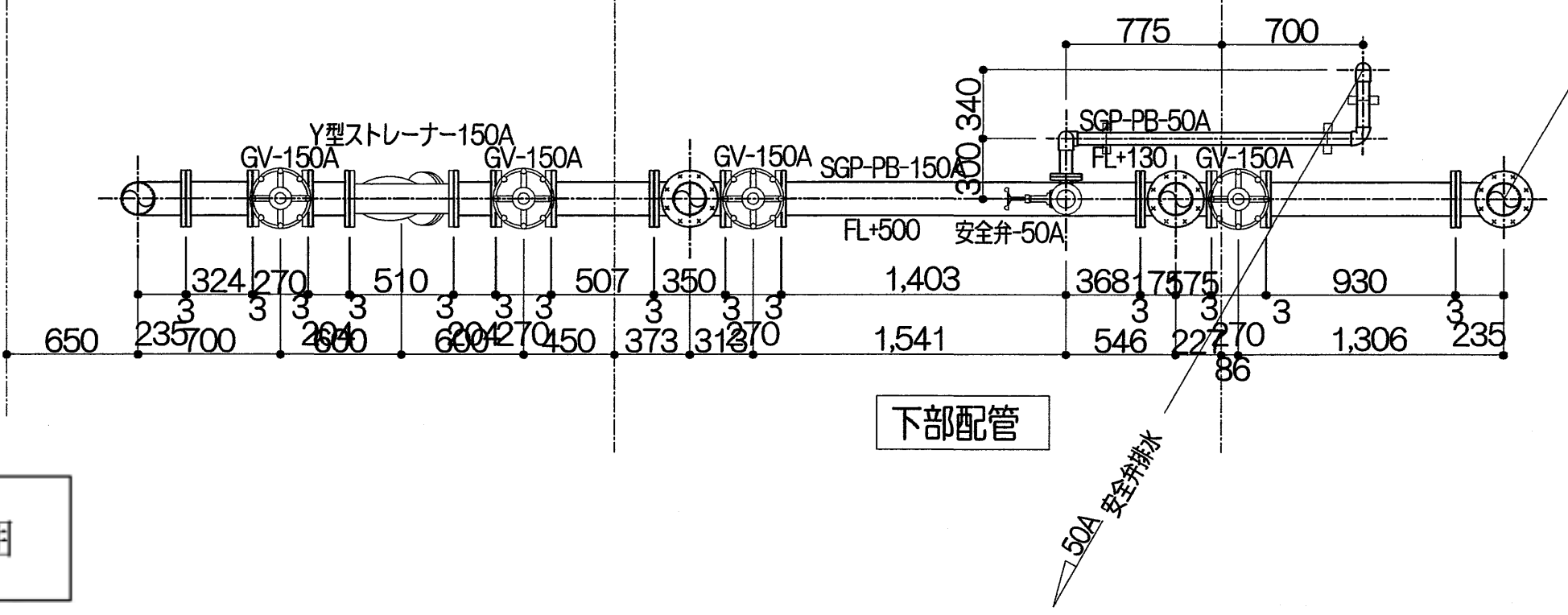
- (1)業務完了後速やかに、業務完了報告書、支払書類を提出すること。
- (2)支払いについて、部分払は行わない。
- (3)本仕様書の内容以外の事項については、別途契約とする。
- (4)作業中、万一建物その他の物件等に損傷を与えた場合は、受注者の責任において適切な処置及び修繕を行い、原状復旧すること。
- (5)不具合が発覚した場合、当該箇所の修繕見積書を提出すること。
- (6)受注者は業務に対して特に衛生面及び安全に留意し、誠実に実施すること。また、本業務により入手した全ての情報について、発注者の承認を得ずに公表及び第三者に漏らしてはならない。
- (7)本仕様書の解釈について疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。

【別紙 1】

稲荷山トンネル十条側ポンプ室配管図(1) S=1:30



補給水ポンプ周囲

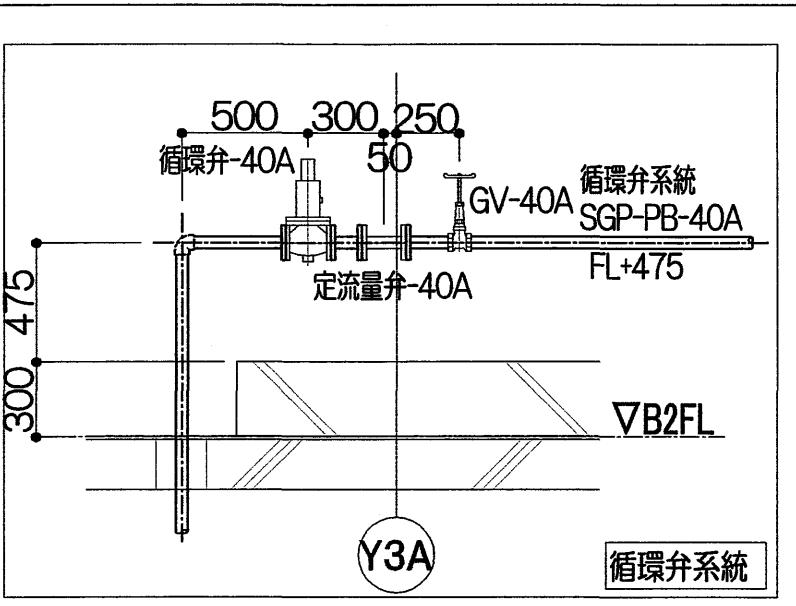
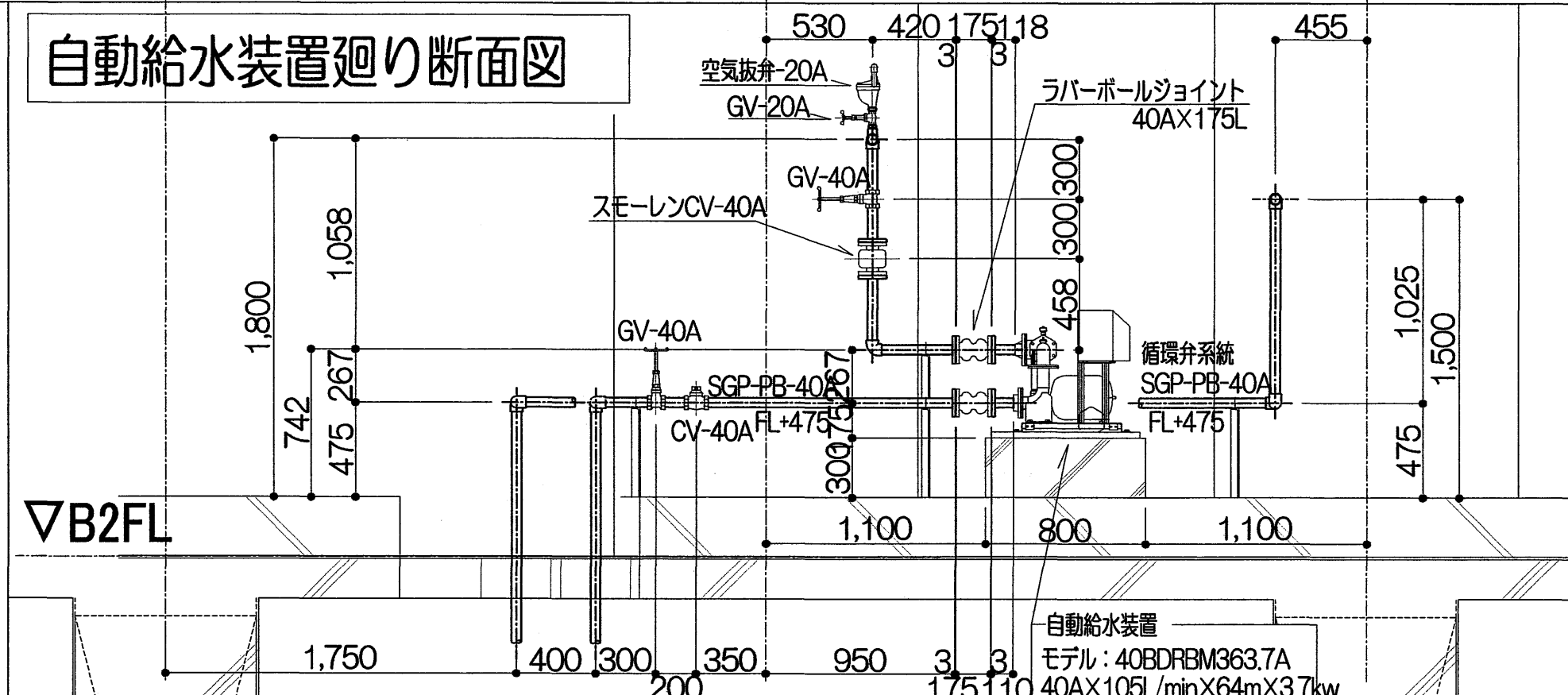
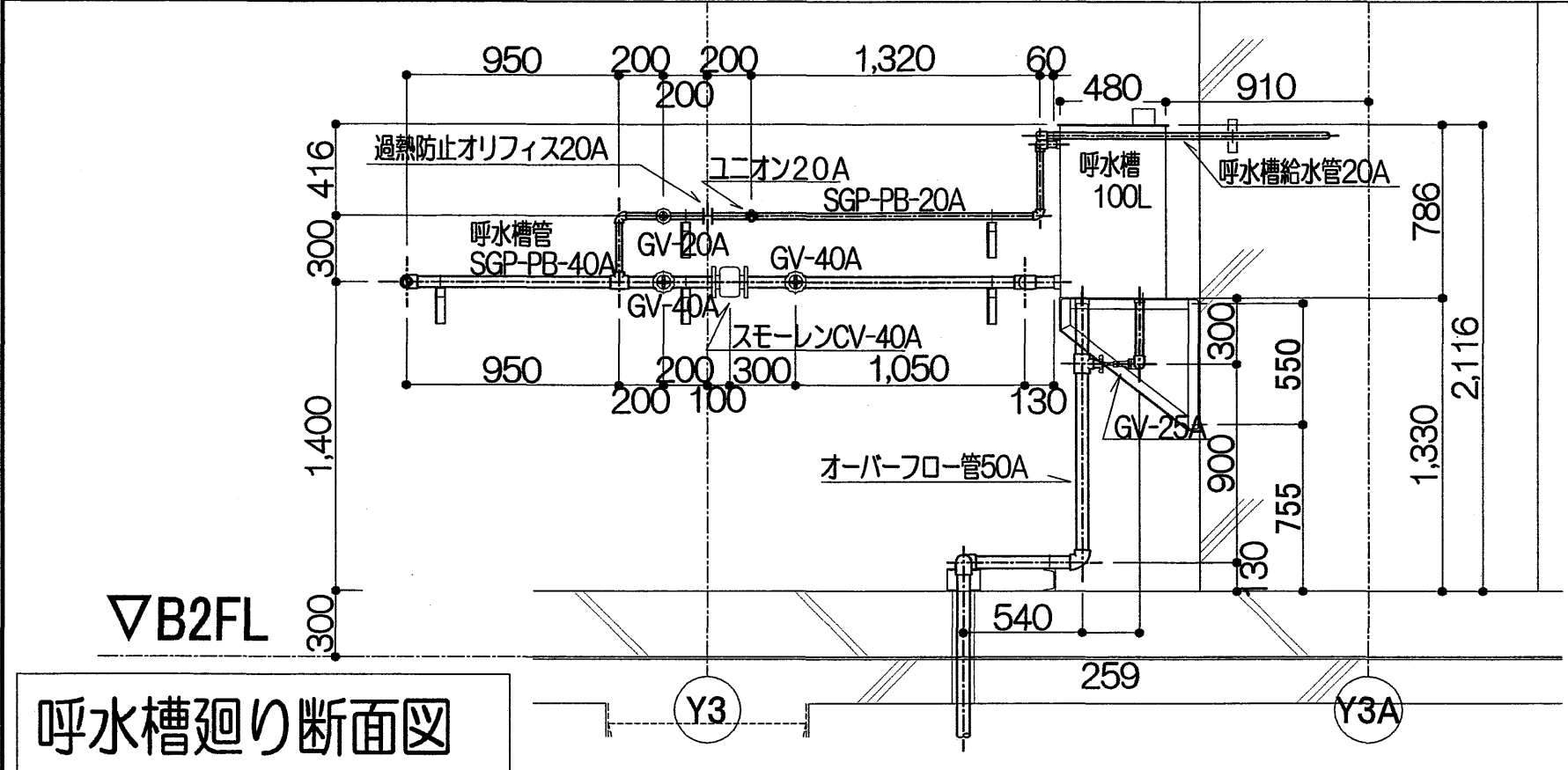
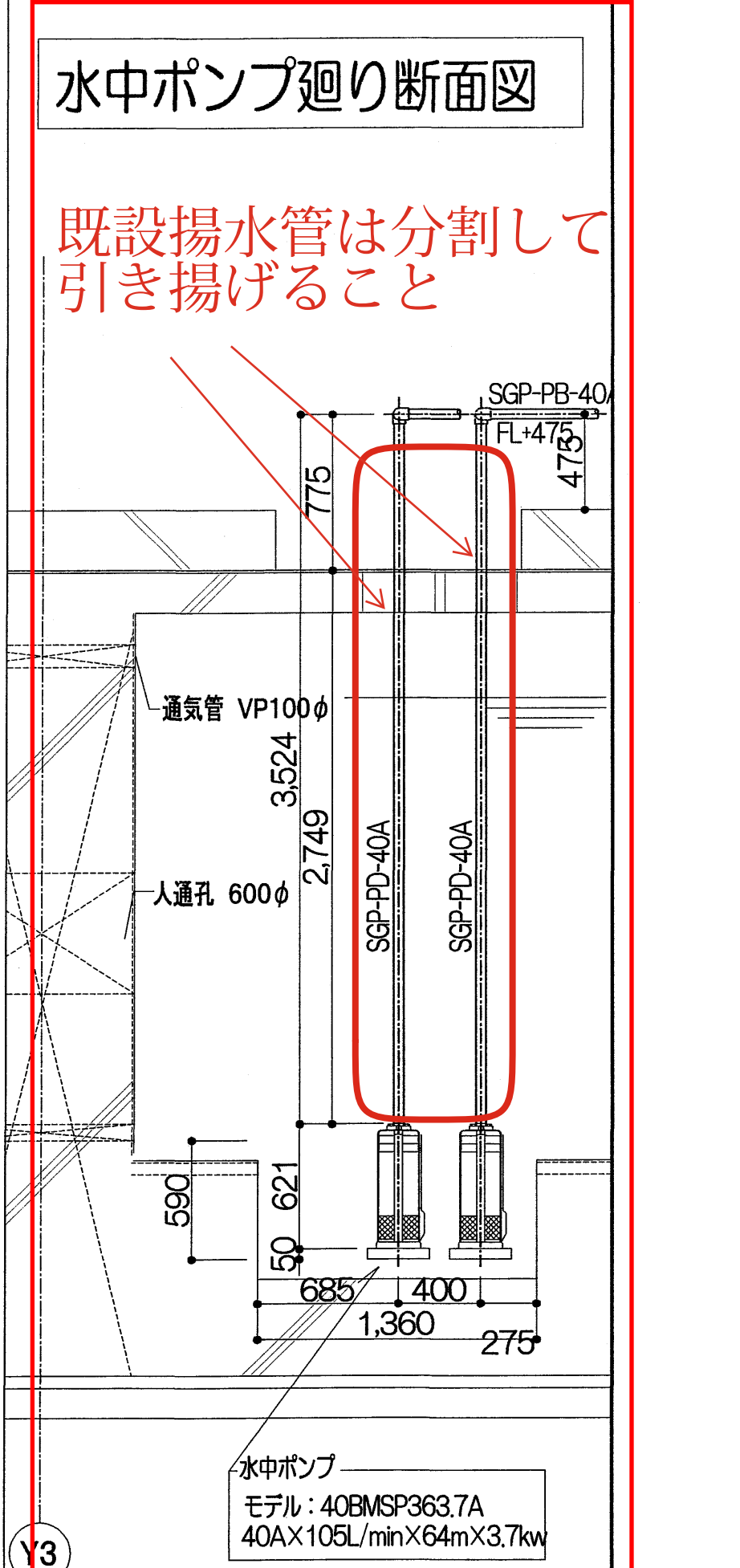
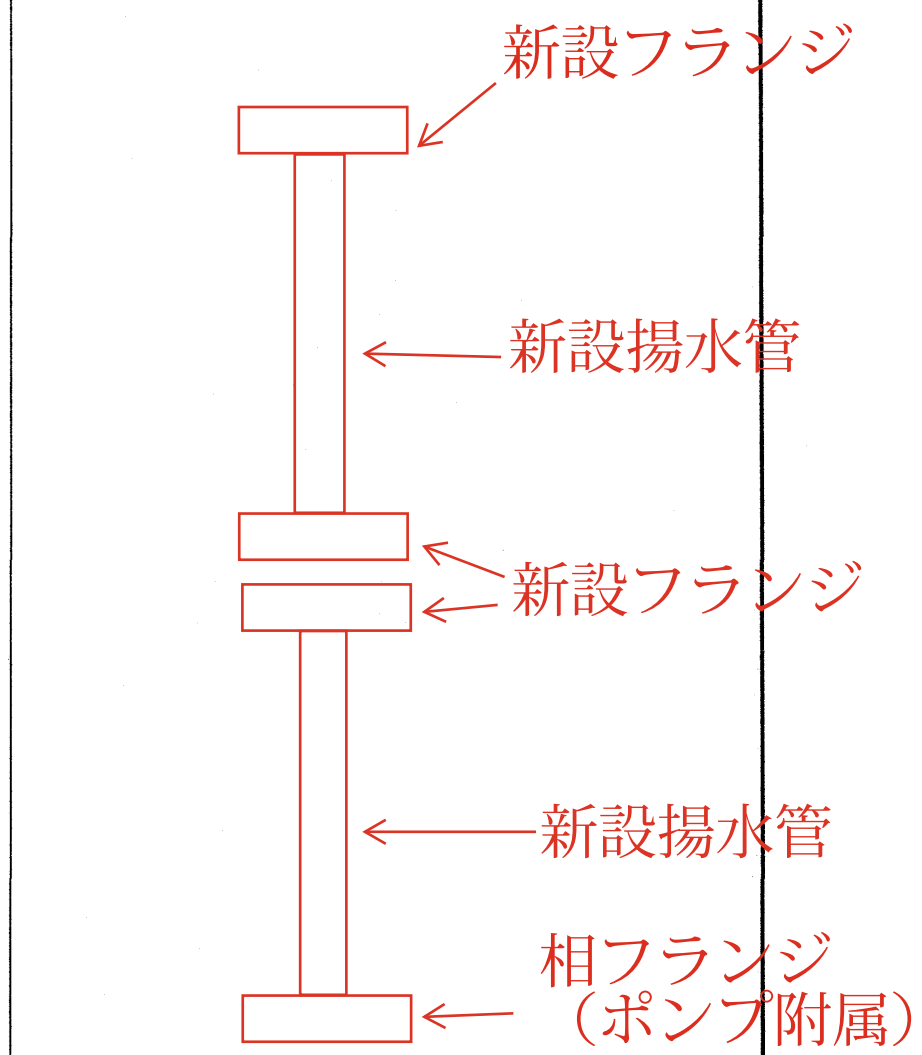
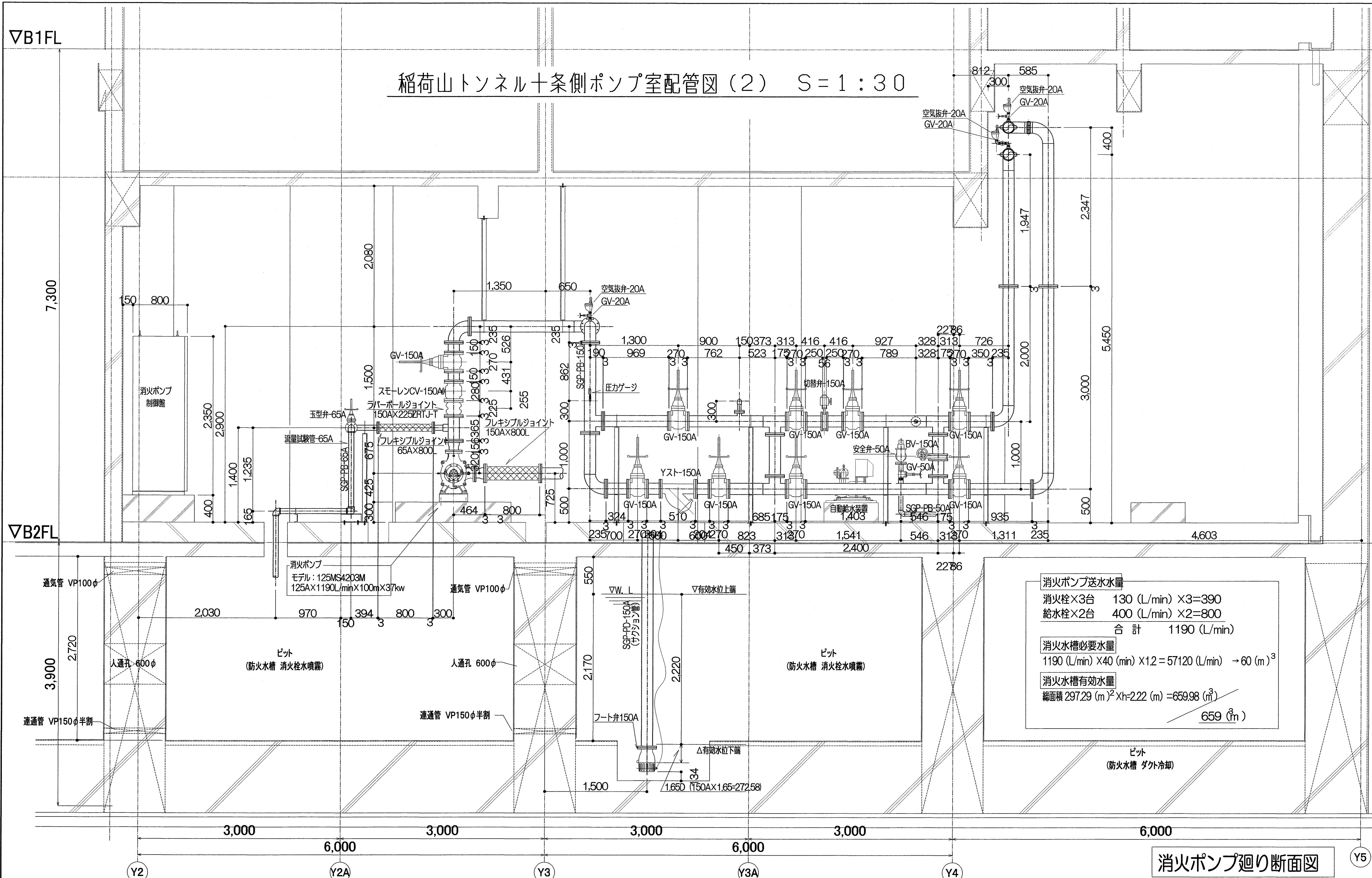


下部配管

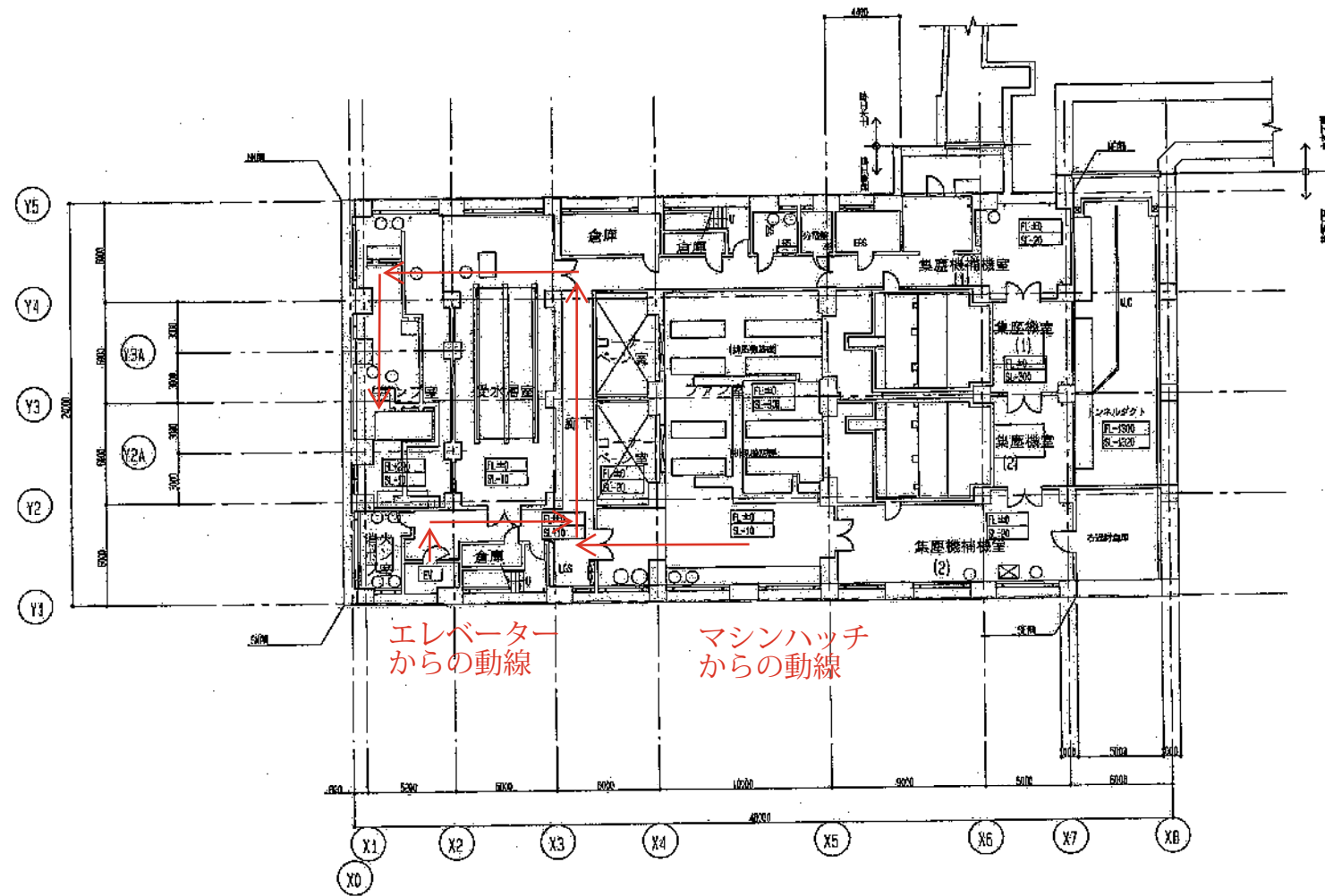


補給水ポンプ上部

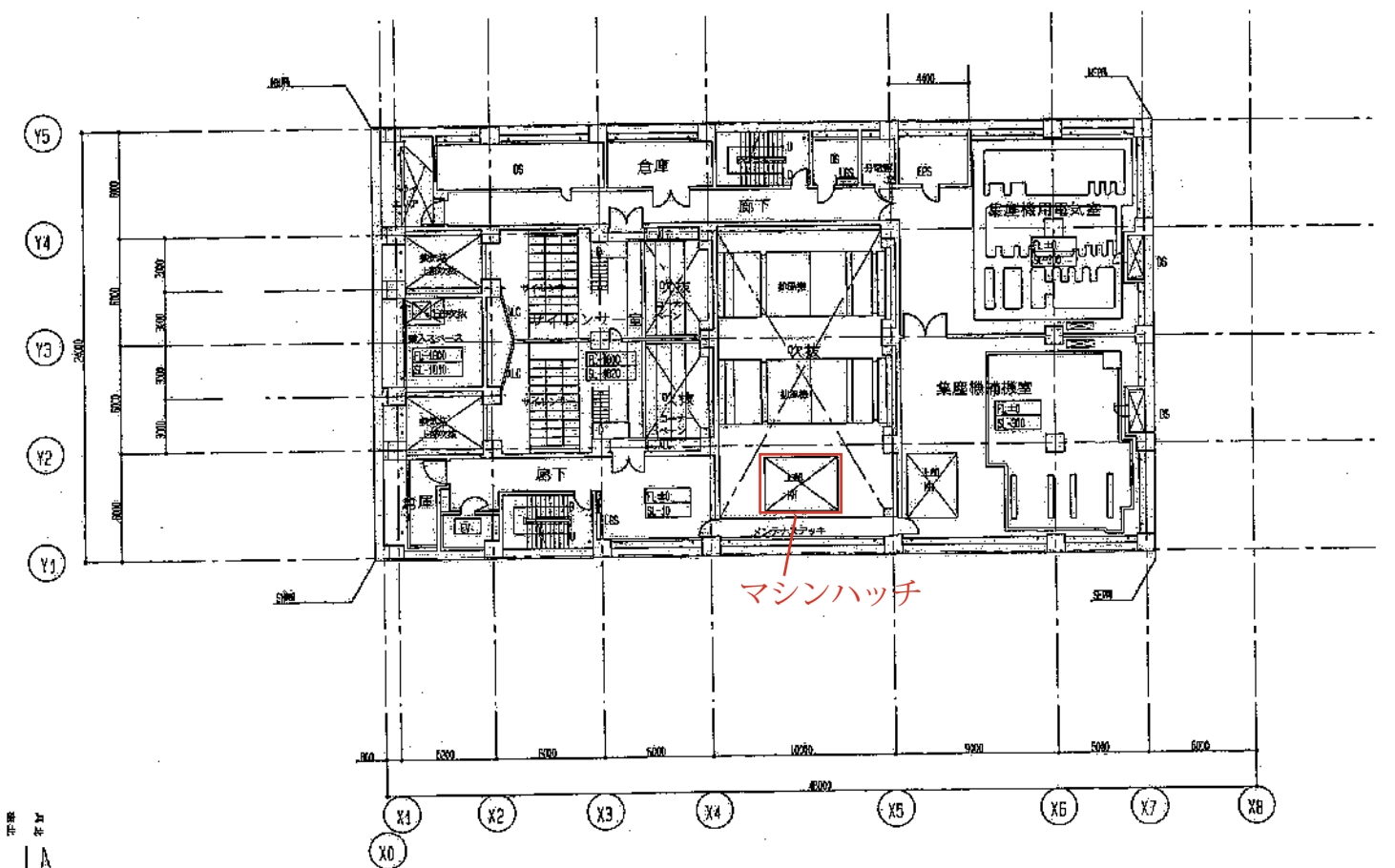
○：補給水ポンプ



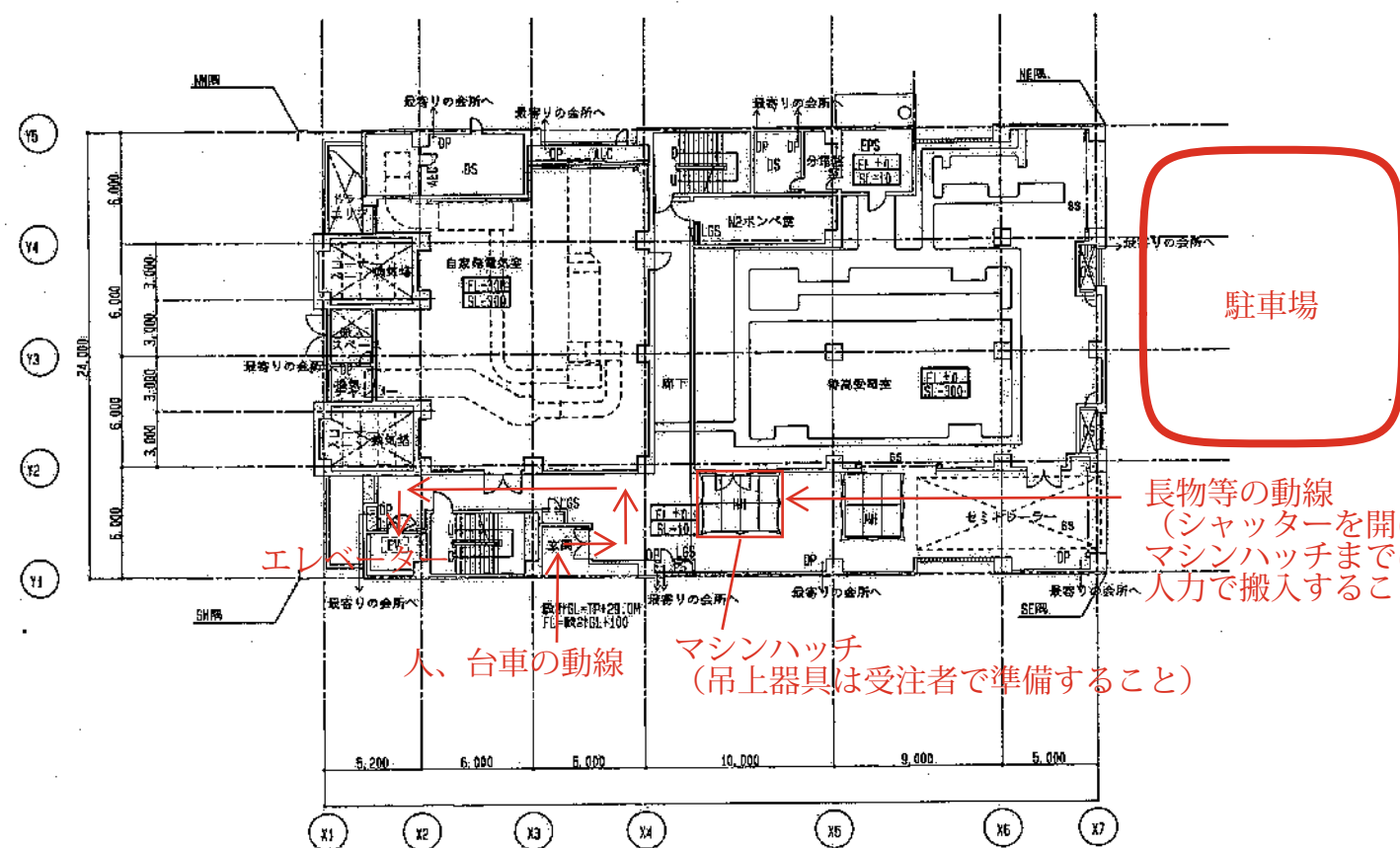
【別紙 2】



B 2 階平面図



B 1 階平面図



提出書類様式一覧

令和 年 月 日

業 務 工 程 表

京都市長 様

(法人にあっては、事務所の所在地、名称及び代表者名を記入)

受注者 住 所 ()
氏 名 ()

下記のとおり業務工程表を提出します。

記

- 1 委託業務名
2 履 行 場 所
3 契約年月日 : 令和 年 月 日
4 履 行 期 間 : (自) 令和 年 月 日 ~ (至) 令和 年 月 日
5 工 程 表

[illegible]

(書式例)

再委託承諾申請書

年 月 日

(宛先 京都市長)

(受注者)

住所

商号 (法人の場合は名称)

氏名 (法人の場合は代表者の職・氏名)

契約の履行に当たり、下記のとおり再委託を行うこととしたいので承諾願います。

記

1 契約件名

2 再委託の内容・理由※

※理由については、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号のうち「特定の一者しか履行できないもの」として随意契約を締結したものに限りします。

3 再委託の相手方

(1) 商号又は名称

(2) 氏名又は代表者の職・氏名

(3) 所在地

(4) 電話番号

(5) 再委託予定金額

4 その他

この申請書の提出に当たっては、必要に応じて、本市が定める「再委託の承諾をしない場合」に該当しないことが確認できる資料を添付してください。

受注者（申請者）が本市から再委託の承諾を得た後、更に第三者に委託（再々委託）しようとする場合は、受注者、再委託の相手方及び再々委託の相手方の本件契約における関係や担当業務について、一覧（ツリー図）にしたものを提出してください。（再々委託以降の再委託も同じ。）

打 合 せ 記 録 簿

[illegible]

令和 年 月 日

業 務 完 了 報 告 書

京都市長 様

(法人にあっては、事務所の所在地、名称及び代表者名を記入)

受 注 者 住 所 ()
氏 名 ()

下記業務は、令和 年 月 日に完了したので提出します。

記

1 委託業務名 ()

2 履 行 場 所 ()

3 委 託 料 (￥)

4 契約年月日 (令和 年 月 日)

5 履 行 期 間 (自 令和 年 月 日 ～ 至 令和 年 月 日)